

そにっこ



【学校教育目標】心豊かで、夢に向かって自ら学び続けるたくましい児童の育成

平成28年度学校だよりの最終号です。1年間、お読みいただきまして本当にありがとうございました。今回は、「今年度の教育活動を振り返って」と「卒業式の式辞」を紹介させていただきます。

今年度の教育活動を振り返って

○文章を読む力がついてきました。

「言語活動」を大切にした国語科（書く、読む力の育成）の6年間の研究で培った指導方法（教科書と関連する本をあわせて読み進める「並行読書」など）が、ふだんの授業で普通に行われるようになりました。図書室の本を年間1人100冊近い冊数を読むようになりました。

全国学力学習状況調査の結果も、国語科・算数科ともに県や国と同じかそれ以上でした。一方、算数科の応用問題で、「文章題から式を立てる」「なぜそうなるのかを説明する」などの問題に課題が見られましたので、朝の学習などで、練習を始めています。

○心をたがやす学習や交流を進めました。

あいさつ運動「さ・め・お・え」あいさつや学習中のルール「はい・たつ・です」などの取組を進めてきました。また、今年度も、「蘇いの森」や「すすき作業所」のみなさんとの交流をしました。東日本大震災で被災された福島県南相馬市の濱田（はまだ）さんとの交流も続いています。「子どもたちとの交流で、元気が増しています」との、うれしいお便りが届きました。

○コンピュータ等の活用能力が向上しました。

コンピュータ室での学習や各教室での電子黒板やタブレットの活用など、電子機器を使った学習を進めています。文部科学省指定研究「人口減少社会におけるICTの活用による教育の質の維持向上に係る実証事業」の研究も2年目となり、4～6年生が御杖小学校の同学年と合同で学習を進めました。人数の増えた同級生の中で、工夫して自分の考えを発表する姿を何度も見る事ができました。

○体力づくりにはげめました。

1学期にスポーツテストを実施し、児童の体力の現状分析をしました。その結果、多くの種目で、県平均より優れていました。

握力	3年男女	4年男女	上体おこし	3年女	4年男
長座体前屈	3年男女	4年女	反復横とび	3年女	
シャトルラン(持久走)	3年女	4年男	5年男	6年男女	
50m走	1年男女	2年男女	3年女	4年男女	
立ち幅とび	1年男女	2年男女	3年女	4年男女	6年女
ボール投げ	1年男	2年男女	4年男	5年男	6年女

校内マラソンやなわとびなどを計画的に行っていることで、好記録が生まれているのだと思います。



○保育園や中学校の連携を進めました。

曾爾保育園や曾爾中学校、御杖小学校等との連携を進めました。

曾爾保育園：小学校の運動場の提供。雪遊びへのお誘い。体験入学など。

曾爾中学校：小中一貫教育に向けての試行期間としての実践。

御杖小学校：テレビ会議システムによる同学年での合同学習。4～6年

○奈良教育大学との連携が広まった(新規事業:美術科 わくわくアートプロジェクト)

サマースクールにつづき、わくわくアートプロジェクトも2年目となりました。奈良教育大学教官や学生との交流を通し、理科や算数、美術への興味関心が増しました。

卒業式学校長式辞(卒業式でお話させていただいた内容です)

校庭の桜のつぼみも膨らみ始め、季節は冬から春へと進んで参りました。

本日は、村長様、村議会議長様をはじめ、多くのご来賓の皆様、また保護者の皆様をお迎えして、本校第15回卒業証書授与式を挙げていただけますことは、この上ない喜びでございます。

入学してから6年が過ぎ、子どもたちはこんなに成長しました。

お世話になったすべての方々にこの場をお借りしましてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、卒業証書を手にしたみなさん、ご卒業おめでとうございます。

1年前、みなさんは、先輩から学校のリーダーとしてのバトンを受け継ぎました。そして、最高学年としての役割を果たしてくれました。たいへん立派でした。

学習では、みなさんは様々な方法で学んできました。

まずは、曾爾中学校との連携です。中学校の先生に英語や数学、美術、音楽を教わりました。総合の学習では、中学2年生の発表を見せていただいたり、6年生の発表を中学1年生に見てもらい、発表の仕方のアドバイスをもらったりしていましたね。一緒に学習に参加していて、内容の深まりや広がりを感じました。

また、文部科学省の研究指定で、テレビ会議システムを使って行った御杖小学校との合同学習。同級生が増え、工夫して図にまとめたり、納得してもらえるように言葉や表現を選んで発言したりしている姿を何度も見ました。

このような学習を通じて、小中学校共通の目標である「自分で考える力」がついてきたと思います。中学校で、さらに磨きをかけていって下さい。

3月になり、校舎にはみなさんの門出を祝う掲示物が増えていきました。その中に、在校生からみなさんへのお礼のメッセージがありました。ここで、いくつか紹介したいと思います。



- 発表が上手で、「いきいきタイム」ではいつも意見や感想を言っていました。
- 走るのがすごく速くてびっくりしました。
- たくさん本を読んでいてすごいと思いました。
- 登校するときに、1年生の人と手をつないであげていて、やさしいなと思いました。
- 困っている人にやさしく声をかけているのを見ました。などです。

6年生のリーダーとしてのがんばり、後輩を思いやる心の温かさを、在校生の気づきから確かめることができ、とてもうれしいです。

これからの長い人生、尊敬できる人物、最高の友人との出会いがあることでしょうか。楽しいことやうれしいことがあったときは、教えてください。共に喜びたいです。悩みができて、どうしても解決できなくなったら、相談してください。いつまでも、みなさんの応援団です。

私は曾爾小学校に着任して5年目です。この学校でみなさんと出会えて、本当によかったです。定年で、私もみなさんと共に卒業しますが、教員を続けてきて本当によかったと、心の底から思います。みなさんは、私の誇りです。

さて、保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠にありがとうございます。大きく、たくましく成長されたお子様の姿をご覧になられ、感激もひとしおのことだと思います。長年に渡り、本校教育充実のためにお力添えをいただき、感謝申し上げます。本当に、ありがとうございました。今後ともご支援どうぞよろしくお願い申し上げます。

卒業生の皆さん、曾爾小学校と中学校は、きょうだいのような組織です。これからもどうぞよろしくお祈りします。それでは、卒業生一人一人の健康と幸せを願い式辞といたします。

平成29年3月17日 曾爾村立曾爾小学校長